

道民の皆様へのお願い

人の活動がより活発となる夏休みやお盆休みなどに向け、より注意が必要な場面、場所では3つの行動を徹底しましょう。

夏に特徴的な 3 つの活動

■ 旅行帰省

■ お祭りなどのイベント

■ 部活動

より注意が必要な 3 つの場面・場所

高齢者、重症化リスクの高い方、普段会わない方と会う

大勢の方との飲食

人が多く集まる

3 つの行動

- ・三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒を徹底し、特に、十分に換気を行いましょう。また、発熱等の症状がある場合は外出や移動を控え、医療機関を受診しましょう。
- ・飲食では短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
- ・感染に不安を感じる時は検査を受けましょう。(無症状の方に限ります。) 特に、高齢者や重症化リスクの高い方と会う際は、検査を受け、陰性を確認しましょう。

適切なマスク着用

- ・屋内で会話する際はマスクを着用しましょう。
- ・屋外で熱中症のリスクが高まる場面では原則、マスクをはずしましょう。(近い距離で会話をするような場面を除きます。)

ワクチン接種

- 4回目 60歳以上の方などは、重症化予防のために接種をご検討ください。
- 3回目 特に若年層の方は、夏休み期間を活かした接種をご検討ください。